

特別展

2018年  
9月22日(土)  
↓  
12月16日(日)



特別展観覧料

一般 | 300円(210円)  
小・中学生 | 150円(105円)  
( )内は団体料金

# ≡ ステリィー映画大全集

横溝正史

VS.

松本清張

鎌倉市川喜多映画記念館

特別展

# ミステリー映画大全集

横溝正史 VS. 松本清張

映画の格好の題材となってきた文学において、とりわけミステリーは映画にもっとも愛されてきたジャンルと言えます。中でも日本のミステリー映画は、《横溝正史》と《松本清張》という二人の作家なくしては語ることはできません。

横溝正史が生んだ日本屈指の名探偵・金田一耕助は、映画においても数々の名優たちによって演じられてきました。1970年代半ば、映画と原作をタイアップさせた角川映画のメディアミックス戦略のもとで大ヒットした、『犬神家の一族』をはじめとする金田一シリーズは、新たなファンを獲得し続け今なお絶大な支持を得ています。

一方、1950年代後半、「点と線」をきっかけに一躍ブームとなり、「張込み」「ゼロの焦点」「砂の器」など次々と映画化された松本清張の作品は、ミステリーの要素のみならず、貧困や差別、反権力など、犯罪の背景に潜む社会の奥深さを浮き彫りにし、社会派ミステリーの代名詞となりました。人を惹きつけて止まない清張作品の魅力は、いまだ映像化が絶えないことから明らかでしょう。

本展では、日本のミステリー小説を牽引した横溝正史と松本清張の映画化作品を中心に、人々の記憶に残る名作を、資料の展示や映画の上映と共に紹介します。国や世代を超えて愛されるミステリー映画の豊かさを味わっていただけますと幸いです。

協力：エス・エヌ企画、北九州市立松本清張記念館、  
国立映画アーカイブ、展プロ、株式会社東宝映像美術、村木与志氏



『犬神家の一族』(1976)撮影スナップ 中央が横溝正史



金田一耕助のトランク



美術監督・村木忍による『悪魔の手毬唄』(1977)セットデザイン画



『砂の器』(1974)製作発表風景 右から3人が松本清張



野村芳太郎監督(左)と脚本家の橋本忍(右)

## 特別展観覧料

一般 300円(210円) / 小・中学生 150円(105円)

※( )内は20名以上の団体料金 ※映画鑑賞料金は別途

トークイベント

11月3日(土祝) 14:00 ~ | ゲスト:市川組スタッフの方々

「金田一シリーズはこう作られた!~市川崑映画の舞台裏~」

時が経っても色褪せることなく、ミステリー映画史に燦然と輝く市川崑監督の金田一シリーズ。前近代的な横溝正史の世界観が当時ブームにまでなった背景には、監督独自の美学、数々のこだわりがありました。市川組のスタッフとして監督のイメージを実現してきたスタッフの方々にご登壇いただき、『犬神家の一族』や『悪魔の手毬唄』制作の舞台裏を存分に語っていただきます。



料金：一般1000円 小・中学生500円(入館料含む)  
チケット発売日：9月15日(土)

※登壇者は10月はじめにホームページにてお知らせいたします。

## 中高生から見た日本のミステリー映画の魅力

映画  
談話室

■ 11月4日(日) 16:00 ~ (『犬神家の一族』上映終了後)

■ 12月1日(土) 16:00 ~ (『砂の器』上映終了後)

ゲスト：鎌倉学園映画研究同好会の皆さん

料金：無料  
(先着 51名、要入館)

\* 13時半からの映画をご覧になったお客様は、引き続きご着席いただけます。

ミステリー映画の名作と呼ばれるひと昔前の映画を、今の中高生たちはどのように観るのでしょうか? 鎌倉学園の映研部員3名が、上映作品について考えたり調べたりした内容を発表し、観客の皆さまと語り合う、当館初の試みです!



## 鎌倉映画地図ミステリーツアー | 11月16日(金) 13時半~16時

鎌倉を舞台にした2本のミステリー映画『DESTINY 鎌倉ものがたり』『女の中にいる他人』の上映に併せて、ゆかりのある場所を散策します。

【定員】15名(先着順) 【参加費】無料(要入館)

※ 交通費および拝観料は各自ご負担ください。

※ 「鎌倉映画地図」をご持参ください。(当館にて発売中)

【集合場所】川喜多映画記念館(長谷駅にて解散予定)

【お申込み】10月20日(土)より、お電話にて受け付けます。

お名前と連絡先をお伝えください。



### ① 五瓣の椿

10月2日(火)10時半、  
3日(水)・5日(金)・7日(日)14時



働き者の父を顧みなかった母と周囲の男たちを恨み、復讐に燃える女を岩下志麻が熟演した文芸大作。監督の野村芳太郎、主演の岩下と加藤剛は、松本清張作品でもたびたびタッグを組み、名作を残している。

1964年/松竹/カラー/35mm/163分  
原作：山本周五郎 脚色：井手雅人  
監督：野村芳太郎 出演：岩下志麻、加藤剛、加藤嘉、左幸子、西村晃

### ② 霧の旗

10月2日(火)・4日(木)・6日(土)14時、  
7日(日)10時半



兄の冤罪を晴らそうと九州から上京し高名な弁護士に依頼したものの、金銭面を理由に断られた妹の復讐劇を描く。親しみやすさが魅力だった倍賞千恵子から、冷酷な演技を山田洋次が見事に引き出している。

1965年/松竹/白黒/35mm/111分  
原作：松本清張 脚色：橋本忍  
監督：山田洋次 出演：倍賞千恵子、滝沢修、新珠三千代、露口茂、川津祐介

### ③ 十二人の怒れる男

10月16日(火)10時半、  
17日(水)・19日(金)・21日(日)14時



「法廷もの」あるいは「密室劇」の金字塔として映画史にその名を残す作品。父親殺しの罪に問われた少年の裁判を巡って、出自も生活環境も人間性も異なる陪審員たちが、議論の末に評決を一致させるまでを描く。

1957年/アメリカ/白黒/35mm/95分 脚本：レ  
ジナルド・ローズ 監督：シドニー・ルメット 出演：  
ヘンリー・フォンダ、リー・J・コップ、エド・ベグ  
リー、マーティン・バルサム、ジョン・フィードラー

### ⑦ DESTINY 鎌倉ものがたり

11月13日(火)～18日(日) 詳細は裏面へ  
※全回音声ガイド(UDCast)対応   
※15日(木)14時の回は日本語字幕付上映



人間と幽霊、魔物が共存する鎌倉を舞台に、ミステリー作家かつ名探偵の  
一色先生と、嫁入りしてきた新妻・  
亜紀子を中心に、鎌倉から黄泉の国  
まで巻き込んだ物語がファンタジッ  
クに描かれた、昨年の大ヒット映画。

2017年/東宝他/カラー/DCP/129分  
原作：西岸良平「鎌倉ものがたり」 脚色・監督：山  
崎貴 特別協賛：豊島屋 出演：堺雅人、高畑充希、  
堤真一、安藤サクラ、中村玉緒、鶴田真由

### ④ ヒッチコック/トリュフォー

10月16日(火)・18日(木)・20日(土)14時、  
21日(日)10時半



1962年、トリュフォーによって敢行  
されたヒッチコックへのインタビュー  
音声を中心に、ヒッチコックを敬愛する  
現代の映画人たちへの取材で再構成し、  
サスペンスの巨匠の映画術を解き  
明かしていくドキュメンタリー。

2015年/フランス=アメリカ/カラー/DCP/80分  
原作：「定本 映画術 ヒッチコック/トリュフォー」  
監督：グント・ジョーンズ 出演：マーティン・ス  
コセツシ、デビッド・フィンチャー、アルノー・デ  
プレジャン、黒沢清、ウェス・アンダーソン

### ⑧ 女の中にいる他人

11月13日(火)14時、14日(水)10時半、  
16日(金)・18日(日)14時



江戸川乱歩によって日本に紹介され  
た外国ミステリーの名作を、成瀬巳  
喜男監督が映画化した、鎌倉が舞台  
の心理サスペンス。親友の妻を殺害  
してしまった男が、やがて良心の呵  
責に耐えられなくなっていく…。

1966年/東宝/白黒/35mm/102分  
原作：エドワード・アタイヤ「細い線」 脚色：井手  
俊郎 監督：成瀬巳喜男 出演：小林桂樹、新珠  
三千代、三橋達也、草笛光子、長岡輝子、若林映子

### ⑤ 犬神家の一族

10月30日(火)10時半、31日(水)・  
11月2日(金)14時、4日(日)13時半



角川映画第1作にして、横溝正史の  
再ブームや、市川崑と石坂浩二の  
コンビによる金田一シリーズを生み出  
した記念碑的作品。湖上に突き出た  
足、明朝体のタイポグラフィなど斬  
新な美学はまだまだ新鮮味を失わない。

1976年/角川春樹事務所/カラー/DCP/146分  
原作：横溝正史 脚色：長田紀生、日高真也、市川崑  
監督：市川崑 出演：石坂浩二、高峰三枝子、三条美紀、  
草笛光子、坂口良子、加藤武、小沢栄太郎

### ⑨ 飢餓海峡

11月27日(火)10時、28日(水)・  
30日(金)・12月2日(日)13時半



洞爺丸事故に材をとった、水上勉に  
よる同名小説の映画化。独特な質感  
を持った映像に、戦後の貧困を生きた  
日本人の悲哀が映し出され、社会  
派ミステリーの代表作と同時に日本  
映画史に残る傑作となった。

1965年/東映/白黒/DCP/183分  
原作：水上勉 脚色：鈴木尚之 監督：内田吐夢  
出演：三國連太郎、左幸子、伴淳三郎、高倉健、  
加藤嘉 途中休憩あり

### ⑥ 悪魔の手毬唄

10月30日(火)・11月1日(木)14時、  
3日(土祝)・4日(日)10時半



『犬神家の一族』の大ヒットを受けて  
企画されたシリーズ2作目。殺役と  
した風景の中で、前近代的な習俗に  
彩られた殺人事件が繰り広げられる。  
シリーズ中の最高傑作との呼び声も  
高く、映画史への目配せも要注目。

1977年/東宝/カラー/35mm/144分  
原作：横溝正史 脚色：久里子亭 監督：市川崑  
出演：石坂浩二、岸恵子、若山富三郎、草笛光子、  
渡辺美佐子、辰巳柳太郎、加藤武、中村伸郎

### ⑩ 砂の器

11月27日(火)・29日(木)14時、  
12月1日(土)13時半、2日(日)10時半



原作では2行のみの描写が、脚色を  
手がけた橋本忍と山田洋次によって  
映画の核に昇華され、松本清張に「原  
作を超えた」と言わしめた傑作。悲  
しい歴史に覆われた親子の年月が、  
情感豊かな音楽と共に描き出される。

1974年/松竹=橋本プロ/カラー/DCP/143分  
原作：松本清張 脚色：橋本忍、山田洋次  
監督：野村芳太郎 出演：丹波哲郎、加藤剛、森  
田健作、加藤嘉、緒形拳、渥美清

《優秀映画鑑賞推進事業》映画鑑賞料金 一般：500円、小・中学生：250円 ※⑪～⑭の4作品のみ料金が異なりますのでご注意ください。

### ⑪ 張込み

12月12日(水)10時半、  
14日(金)14時、15日(土)10時半



松本清張・橋本忍・野村芳太郎の初  
顔合わせとなった作品。原作の短篇  
小説に映画ならではのリアリティが  
肉付けされ、情熱を内に秘めた高峰  
秀子の演技を含め、日本のミステリー  
映画の流れを変えたと絶賛された。

1958年/松竹/白黒/35mm/116分  
原作：松本清張 脚色：橋本忍 監督：野村芳太郎  
出演：大木実、高峰秀子、田村高広、宮口精二、  
高千穂ひづる

### ⑫ 黒い画集 あるサラリーマンの証言

12月12日(水)・15日(土)14時



松本清張の連作「黒い画集」の中  
の一篇を映画化。自らの地位を守るた  
めに法廷での証言を拒否した男が破  
滅に至る様を描き、「いつふりかかっ  
て来るかわからない災難」をリアル  
に描いたと清張から賞賛された。

1960年/東宝/白黒/35mm/95分  
原作：松本清張 脚色：橋本忍 監督：堀川弘通  
出演：小林桂樹、原知佐子、平田昭彦、西村晃、中北  
千枝子

### ⑬ 悪い奴ほどよく眠る

12月13日(木)10時半、  
16日(日)14時



自身のプロダクションを設立した黒  
澤明による社会派サスペンス映画。  
贈収賄事件の責任を負われ、やが  
て死に追いやられた男をめぐって、  
関係者たちが追い詰められていく復  
讐劇が緊張感たっぷり展開する。

1960年/東宝=黒澤プロダクション/白黒/35mm  
/151分 脚本：小国英雄、久板栄二郎、菊島隆三、  
橋本忍、黒澤明 監督：黒澤明 出演：三船敏郎、  
森雅之、香川京子、三橋達也、志村喬、西村晃

### ⑭ 白い巨塔

12月13日(木)14時、  
14日(金)・16日(日)10時半



大学医学部内での昇進問題や権力争  
いに鋭くメスを入れて原作の発表当  
時から話題を集め、今では「白い巨塔」  
＝「大学病院の腐敗」と認識される  
までに。野心的な助教教授を演じた田  
宮二郎の代表作としても名高い。

1966年/大映/白黒/35mm/150分  
原作：山崎豊子 脚色：橋本忍 監督：山本薩夫  
出演：田宮二郎、東野英治郎、田村高広、小沢栄太郎、  
船越英二、滝沢修、加藤嘉

映画鑑賞料金

一般 1,000円  
小・中学生 500円

\*チケットのご提示で特別展もご覧いただけます。  
\*チケットが完了した場合はご入場いただけません。  
(定員：51席)

チケット発売日(トークイベント含む)

10月の上映作品(①～⑥) …… 9月15日(土)  
11月の上映作品(⑦～⑩) …… 10月20日(土)  
12月の上映作品(⑪～⑭) …… 11月17日(土)

チケット取り扱いお問い合わせ先

川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500  
たらば書房(鎌倉駅西口) 0467-22-2492  
島森書店(鎌倉駅東口) 0467-22-0266  
上州屋(大船駅東口) 0467-43-1000

\*作品により映像・音声必ずしも良好ではない場合があります。場合によっては上映素材・作品の変更がありますことをご承知ください。

# 上映スケジュール

★中面に特別展開連イベント詳細を記載

「ミステリー映画大全集」関連上映  
**女は復讐する**  
 チケット発売日：9月15日(土)

「ミステリー映画大全集」関連上映  
**外国ミステリー映画傑作選**  
 チケット発売日：9月15日(土)

かまくら世界映画週間  
 《ロシア・ソビエト篇》  
 チケット発売日：9月15日(土)

「ミステリー映画大全集」関連上映  
**名探偵・金田一耕助**  
 チケット発売日：9月15日(土)

「ミステリー映画大全集」関連上映  
**鎌倉ミステリー物語**  
 チケット発売日：10月20日(土)

シネマセレクション  
**映画と本と図書館と in 鎌倉**  
 チケット発売日：10月20日(土)

「ミステリー映画大全集」関連上映  
**社会派ミステリーの潮流**  
 チケット発売日：10月20日(土)

鎌倉シネサロン

優秀映画鑑賞推進事業  
**脚本家・橋本忍**  
 チケット発売日：11月17日(土)

10月	2 火	10:30 五瓣の椿(163分)	14:00 霧の旗(111分)	映画談話室
	3 水		14:00 五瓣の椿(163分)	
	4 木		14:00 霧の旗(111分)	
	5 金		14:00 五瓣の椿(163分)	
	6 土		14:00 霧の旗(111分)	
	7 日	10:30 霧の旗(111分)	14:00 五瓣の椿(163分)	
	10月6日(土)、7日(日)は旧川喜多邸別邸(田和辻邸)一般公開があります 10:00~16:00(無料) ※荒天時は公開が中止となる場合があります。			
	16 火	10:30 十二人の怒れる男(95分)	14:00 ヒッチコック／トリュフォー(80分)	
	17 水		14:00 十二人の怒れる男(95分)	
	18 木		14:00 ヒッチコック／トリュフォー(80分)	
	19 金		14:00 十二人の怒れる男(95分)	
	20 土		14:00 ヒッチコック／トリュフォー(80分)	
	21 日	10:30 ヒッチコック／トリュフォー(80分)	14:00 十二人の怒れる男(95分)	
		23 火	10:00 アンドレイ・ルブリョフ(182分)	14:00 エルミターージュ幻想(96分)
24 水		10:30 復活(135分)	13:30 ポリショイ・パレエ 2人のスワン(132分)	アフタートーク
25 木		10:30 エルミターージュ幻想(96分)	13:30 アンドレイ・ルブリョフ(182分)	
26 金		10:30 ポリショイ・パレエ 2人のスワン(132分)	14:00 復活(135分)	
27 土		10:30 エルミターージュ幻想(96分)	13:30 復活(135分)	アフタートーク
28 日		10:00 アンドレイ・ルブリョフ(182分)	14:00 ポリショイ・パレエ 2人のスワン(132分)	
		30 火	10:30 犬神家の一族(146分)	14:00 悪魔の手毬唄(144分)
	31 水		14:00 犬神家の一族(146分)	
	1 木		14:00 悪魔の手毬唄(144分)	
	2 金		14:00 犬神家の一族(146分)	
	3 土・祝	10:30 悪魔の手毬唄(144分)	14:00 ★市川組トークイベント	
	4 日	10:30 悪魔の手毬唄(144分)	13:30 犬神家の一族(146分)	★映画談話室
		13 火	10:30 DESTINY 鎌倉ものがたり(129分)	14:00 女の中にいる他人(102分)
14 水		10:30 女の中にいる他人(102分)	14:00 DESTINY 鎌倉ものがたり(129分)	
15 木			14:00 DESTINY 鎌倉ものがたり(129分)	
16 金		10:30 DESTINY 鎌倉ものがたり(129分)	14:00 女の中にいる他人(102分)	
17 土			14:00 DESTINY 鎌倉ものがたり(129分)	
18 日		10:30 DESTINY 鎌倉ものがたり(129分)	14:00 女の中にいる他人(102分)	
		20 火	10:30 奇跡の人(106分)	13:30 奇跡の人(106分)
	21 水	10:30 奇跡の人(106分) ※音声ガイドあり	13:30 疎開した40万の図書(102分)	アフタートーク
	22 木	10:30 奇跡の人(106分)	13:30 ウォーナーの謎のリスト(106分)	アフタートーク
	23 金・祝	10:30 ウォーナーの謎のリスト(106分)	13:30 奇跡の人(106分)	アフタートーク
	24 土	10:30 疎開した40万の図書(102分)	13:30 ウォーナーの謎のリスト(106分)	アフタートーク
	25 日	10:30 疎開した40万の図書(102分)	13:30 奇跡の人(106分)	ブックトーク
	11月20日(火)~25日(日)は旧川喜多邸別邸(田和辻邸) 特別公開があります 10:00~16:00(要入館) ※荒天時は公開が中止となる場合があります。			
	27 火	10:00 飢餓海峡(183分)	14:00 砂の器(143分)	
	28 水		13:30 飢餓海峡(183分)	
	29 木		14:00 砂の器(143分)	
	30 金		13:30 飢餓海峡(183分)	
	1 土		13:30 砂の器(143分)	★映画談話室
	2 日	10:30 砂の器(143分)	13:30 飢餓海峡(183分)	
	12月	8 土	10:30 鎌倉発!映画をつくる(上映+トークイベント)	14:00 鎌倉発!映画をみせる(上映+トークイベント)
12 水		10:30 張込み(116分)	14:00 黒い画集 あるサラリーマンの証言(95分)	
13 木		10:30 悪い奴ほどよく眠る(151分)	14:00 白い巨塔(150分)	
14 金		10:30 白い巨塔(150分)	14:00 張込み(116分)	
15 土		10:30 張込み(116分)	14:00 黒い画集 あるサラリーマンの証言(95分)	
16 日		10:30 白い巨塔(150分)	14:00 悪い奴ほどよく眠る(151分)	



Kamakura City Kawakita Film Museum  
**鎌倉市川喜多映画記念館**  
 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12  
**TEL:0467-23-2500**  
 HP:http://www.kamakura-kawakita.org  
 開館時間 | 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
 休館日 | 毎週月曜日 9月25日、10月9日  
 (9月24日、10月8日は開館)



当館スタッフが進行役となり、上映作品の解説も盛り込みながら、映画について皆様と語り合う時間です。(約30分)ゲストの方にご登壇いただくこともあります。出入り自由ですので、ぜひお気軽にご参加ください。(要入館、定員51席)

次回企画展  
**「歴史映画のスペクタクル(仮)」**  
 12月21日(金)~2019年3月10日(日)

※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。